

見た目も美しい憩の場所を作る

西洋芝生

庭園・公園・ゴルフ場

土砂ほこりや土塊の流れを防ぐ

土壤保全用牧草

道路・堤防・宅地
造成などの傾斜地

西洋芝生造成の要点

土地の整地……充分に深く堀り起こし、土を細かく碎いて平らに整地。

肥料……よく腐熟した堆肥や鶴糞などをできるだけ多く鋤き込み、化学肥料として、 3.3m^2 (坪)
当たり、硫安 0.2% 、過石 0.15% 、塩加 0.1% を土とよく混ぜる。

播種時期……盛夏期をさければ支障ありません。

播種方法……降雨後、風のない日に均一に播き、ローラなどで、鎮圧。

管理……雑草は早目に抜きとり、早ばつ気味のときは散水する。草丈 10cm 位になったら、
ローンモアで第1回目の刈込を行い、その後1~2週間毎に刈込む。

種子名	主な特性	1アール (30坪) 当たり播種量	芝生向	土壤保全向	適地
ベントグラス	西洋芝生の代表的なもので、葉は細く、やわらかで、ミドリの美しい高級芝生。庭園、ゴルフ場、野球場で良く利用されています。暖地の夏期に一時夏枯れ現象を呈するが、秋から初夏にかけ美しい芝生を造る	1.0	○		全国
ケンタッキー ブルーグラス	ベントグラスと共に広く利用されている高級芝生で葉は細く短かく、強靭で踏みつけに強い。寒さにも強く、北海道では広く利用され、東北から九州にかけては、冬期の芝生として用いられている。(石灰分が必要)	1.0	○		寒地
メリオン・ ケンタッキー ブルーグラス	草丈低く葉は短かく、葉色の美しい高級芝生で、上記の普通種より緻密でより低刈にも耐え、病氣にも強い、気候的適応性は前種と同じである。	1.0	○		"
クリーピング レッドフェスク	比較的暑さや日照りに強く、ほふく茎で地表面を覆い密な芝地を形成します。葉は細く光輝ありますが、やや草質粗く、殆どの土地に生育しますので、飛行場、馬場や土壤保全にも適します。	1.5	○	○	全国
レッドトップ	湿地、酸性地など不良土壤にも良く生育し、又寒さ暑さにも強い。やや粗剛な感じの牧草で、地下茎と地上茎で拡がり、地表を良く覆います。	1.0	○	○	"
ウイーピング ラブグラス	不良土壤にも比較的良好く生育し、暑さや干ばつにも強い。低温にもいくらか耐えるが、北海道のような寒冷地では冬期枯死する。葉は細く非常に長く、風によって波打つようになびく。芝生には適さない。	0.5		○	暖地
ケンタッキー 31フェスク	どんな不良土壤にも耐え、寒さ暑さにも強いので、北海道から九州まで利用できる。地下茎で根をはり冬でも青々としている。草丈高いので、芝生には向かない。	1.0		○	全国
バーミューダ グラス バヒヤグラス	両種子共に暑さや日照りに強い南方型牧草で、地上はほく茎でひろがり、表土を覆う。草質はやや粗剛ですが、不良土壤にも良く生育し、工場敷地や宅地造成地の砂塵防止にも利用されます。寒冷地では冬期枯死します。	1.5	○	○	暖地
白クローバ (ニュージランド)	唯一のまめ科牧草で、草丈低く刈込む必要はない。このため工場敷地やグランドなど踏みつけのはげしい、しかも手入の充分行きとどかないところに適します。	0.5	○		全国